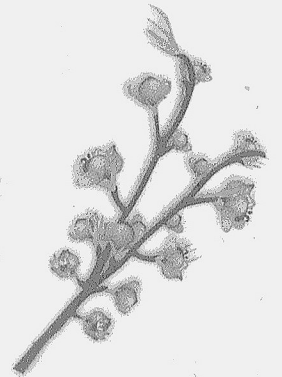


関数協 春を呼ぶ研究集会

都留文科大学6号館

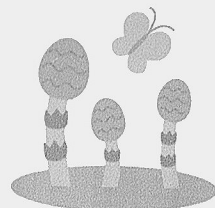
2024. 2. 23 (金・祝)



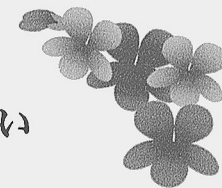
主催：関東地区数学教育協議会

プログラム

- 9:50~ 受付 都留文科大学6号館2階 6201教室前
- 10:00~12:00 算数・数学おもちゃ箱
6号館2階 6201教室 6202教室
- 13:00~13:05 開会行事 6号館2階 6201教室
- 13:10~14:30 講演 6号館2階 6201教室
演題「わかる授業・楽しい授業をどうつくるか
～和光鶴川小学校での実践から～」
講師 和光鶴川小学校教諭 石川義人先生
- 4:45~16:15 校種別実践報告(特別支援・小・中・高)
小学校・特別支援部会 6号館2階 6201教室
メインレポート 鈴木秀彰先生 (千葉)
「活動と実感のある算数授業づくり」
サブレポート 井上万里江先生 (千葉)
～特別支援教育の実践から～
中学校・高等学校部会 6号館2階 6202教室
メインレポート 大谷公人先生 (長野)
「意味理解を大切にした無理数の指導」
サブレポート 黒崎貞雄先生 (栃木)
～メインレポートを補足して～
サブレポート 小森弘三先生 (東京)
「定規だけでできる作図」
- 6:15~16:30 閉会行事 6号館2階 6201教室



数学教育協議会(数教協)へのお誘い



数学教育協議会は1951年、民間の数学教育研究団体として誕生しました。目的に『現場の教育活動を基準とし、理論と実践の両面から正しい数学教育を建設していく』ことを掲げています。

それから半世紀以上、数学教育に関心を持つ教師・父母・研究者・学生等が集まり、『質が高く、わかって楽しい算数・数学』をめざして自主的な研究・実践活動を続けています。その間、さまざまな成果(水道方式、量の理論など)をあげ数々の算数・数学の授業を提起しています。

全国11の地区協(関東地区数学教育協議会もその1つ)には多くのサークルがあります。また、各地区の研究会、学習会も定期的に行われています。会員は数教協の会報・冊子「研究と実践」や所属地区の会報・お知らせ等を定期的に受け取ることができます。

教室の子どもたちの歓声と仲間の笑顔が元気の素です。多くの方(教師・父母・研究者・学生等どなたでも)のご入会をお待ちしております。入会希望の方は下記事務局まで連絡ください。(年会費は4500円)

関数協事務局

- 大谷公人
- 小坂文則

E-mail sarakimi@outlook.jp

E-mail sansuukyo@yahoo.co.jp

